



週 報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ



2020-2021 年度 国際ロータリーテーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」

東京本郷ロータリークラブテーマ 「Move forward」

創立／平成 3 年 3 月 13 日 (1991 年)

事務局／〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-9-6-905 電話：03-3238-5350 FAX：03-3238-5352

インターネットホームページ：<http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail：office@t-hongo-rc.gr.jp

例会：毎週水曜日 12 時 30 分 例会場：ホテルメトロポリタンエドモント 電話：03-3237-1111

〒 102-8130 東京都千代田区飯田橋 3-10-8

会長：松岡 浩 副会長：樺本健夫 会長エレクト：熊井 寛 幹事：篠崎陽一 会報委員長：林 一好

第 1371 回例会

2021 年 3 月 24 日発行 (No. 1317)

本日の例会

「ハイブリット例会についての
意見交換」

次回の例会 (3 月 31 日)

第 5 回 クラブフォーラム (予定)

テーマ：「2019-2020 年度
余剰金使途について」

3 月 10 日 第 1370 回例会報告

創立 30 周年記念式典を終えて

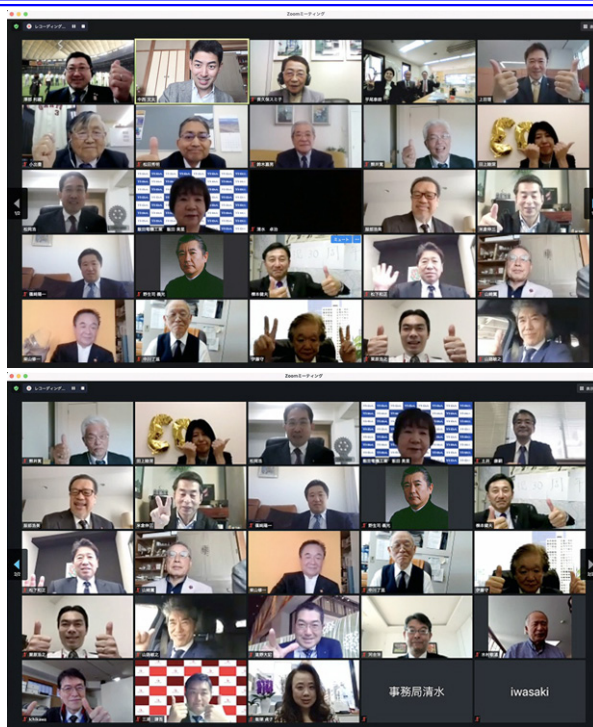
創立 30 周年記念事業実行委員会
実行委員長 樺本健夫

東京本郷ロータリークラブが創立 30 周年を迎えた本年 3 月 10 日、創立 30 周年記念式典がオンラインで開催されました。

第 2580 地区野生司ガバナー及び成澤文京区長をお招きして、会員 35 名、事務局 1 名を含めた総勢 38 名の参加で、久しぶりに会員同士が顔を合わせることができなんとか成功裏に終わることができました。

約 1 年前から始まった新型コロナウイルスの蔓延は、我々が今まで慣れ親しんでいた環境を大きく変えてしまうものでした。ロータリークラブの活動としても、例会休会やクラブフォーラム中止等が重なりこれまで当たり前と思っていた会員同士で直接会い、意見交換するという機会が少なくなっていました。会員が相互に顔を合わせることが難しく、現在も緊急事態宣言が発令中であるという逆境の中、こうしてオンラインで皆さんの顔が拝見できたことは本当に良かったと思います。

創立 30 周年を迎えるこの 1 年は、ある意味模索をし続けた 1 年でもありました。この記念式典にしても、誰もが望む直接対面形式でのリアルな開催が難しい中、新たな挑戦という意味でオンライン形式での開催を実現しようとする実行委員の熱意、そしてその後押しをしてくださった会員の皆さんの包容



力の賜物だと思います。

さて、創立 30 周年の記念事業として、青少年の健全育成の精神に基づく「文京区の恵まれない子供たちへの支援」及び新型コロナウイルスの影響を受けていらっしゃる「地域の医療従事者への支援」の 2 つの奉仕活動を実施しました。

まず、「文京区の恵まれない子供たちへの支援」については、文京区が実施している「子供宅食」の枠組みに乗る形で文京区在住の中高生 (669 世帯) 向けに図書カードを送りました。そこには、会員有志の皆様の手書きで書いていただいた応援メッセー

ジを添えました。

もう一つの「地域医療従事者への支援」については、文京区医師会の会員（開業医 104 先）に対してアルコール消毒液と医療用マスクを贈呈致しました。



記念式典の模様については、下記に紹介する YouTube を実際に見て頂けるとよろしいのですが、ここに簡単にご紹介します。

開会前には、久しぶりに会った顔をお互いに見て、「〇〇さん、お久しぶり～。元気でしたかあ？」と会話が飛び交い、和やかな雰囲気ですスタートしました。

定刻となり司会の上田会員、田上会員からオープニングの挨拶があったあと、澤部会員の美声とともに、「誰かがこれをやらねばならぬ。期待の人が俺たちならば～～」という宇宙戦艦ヤマトの音楽と共にシンセカイをテーマとするオープニング映像を流しました。

そして松岡会長による開会点鐘。鐘の音が鳴り響きながら式典が和やかに開始されました。

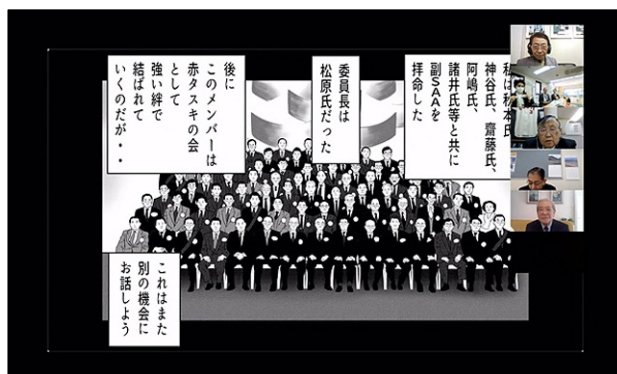
次に、澤部ソングリーダー主導により、「君が代」斉唱、続いてチャーターメンバー有志が歌う映像を背景に「奉仕の理想」を歌いました。

当クラブを支えてくださった物故会員への黙祷を捧げたあとに、松岡会長から会長挨拶を頂き、松田会員からのエドモント特製のお菓子と飲み物の紹介の後で乾杯をしました。



続いて櫟本の実行委員長挨拶のあと、ご来賓である野生司第 2580 地区ガバナーから都築特別代表との会話等、当クラブとの繋がりのお話を含めたご挨拶を頂きました。

創立 30 周年記念事業報告としては、実行委員の面々が時間をかけて作り上げた渾身の力作を披露しました。まず服部会員からの会員全員の融和や新たなシンセカイへの取り組み等についてのプロローグから始まり、実行委員のナレーション入りの東京本郷ロータリークラブ誕生秘話の劇画を上映しました。この秘話ではチャーターメンバーでも知らなかったこともあるという声もあり、原点に返るという意味でもよいプレゼンテーションになったと思います。



その後、創立以来 30 年の奉仕活動の歩みについて懐かしい写真を見ながら振り返り、「～東北の子供たちに夢と希望を～東京ドーム少年少女野球大会」の映像を流しました。

最後に、エピローグとして小出会員から「困難な中で理想に向かって挑戦することが青少年への希望を創出する。この 30 周年を機にお互いに夢を語ることによって共に未来へむかっていこう」との提言が発表され、記念事業報告を終えました。

そして、文京区議会実施中のお忙しい中ご参加頂いた成澤文京区長から東京ドーム少年少女野球大会での思い出や今回の子供宅食での贈呈の意義等も含めてご挨拶を頂きました。

続いて、成澤文京区長への図書カードの贈呈式、感謝状受領の模様、及び山道文京区医師会長への消毒液及び医療用マスクの贈呈式の模様につき、写真を見ながら記念事業活動の説明がありました。

上田会員から記念品として特製ボールペンの説明がなされたのち、熊井会長エレクトの「今後のロータリー活動としては、今回のようにみんなで知恵を出し合うことが大事と思う」とのご挨拶を頂き、最後に松岡会長による閉会点鐘が鳴り響きながら創立 30 周年記念式典は無事に終了しました。

また、そのあとの番外編として、参加者によるお互いの近況を交わす時間も設けられました。

この 30 年の節目に当たり「温故知新」「古きを温めて新しきを知る」という言葉を忘れずに、今まで培ってきた素晴らしいものを残しながら「シンセカイ」という新しい未来に向かって一層発展していくことを祈念しております。

以 上

創立 30 周年に寄せての寄稿を依頼されましたが、新たに原稿を書くのではなく、過去の前稿を再投稿させていただきました。

今、我が東京本郷 RC の会員の面々に「一声かけろ！」と問われたら、反射的に答える言葉は「四つのテスト」になるでしょう。

近藤 博隆

「四つのテスト」を会員としての訓えとしてとどめず、活かしていますか。私は何時の間に何かにつけ活用しているようです。

(第 1321 例会号 2019 年 6 月 19 日発行週報掲載)

東京本郷ロータリークラブの創立 30 周年を 2021 年に迎えると例会時、主催者からのアナウンスを耳にしました。途端に自らの参加歴を振り返り「四つのテスト」が浮かんできたのです。私の言行はこれに照らしてどうなのかの「あれこれ」の思いです。

1. 「真実かどうか」について：

日頃、社会生活において種々の関係者との対話には私なりに持論が常備されており反省しなければと言う反省

2. 「みんなに公平か」について：

ロータリークラブ会員同士間では当然ですが、そうでない方々とはコミュニケーション上の状況 如何でしょう。

3. 「好意と友情を深めるか」について：

ロータリークラブ会員として活動をともしする為には好意も友情も区別なくお互いの安心、樂觀が得られているか。

4. 「みんなのためになるか」について：

わがクラブ会員間では当然の結果ですが、ロータリークラブ会員だからといって誰とでも没我奉仕とはいかないのです。

5. 以上を私の習性として多方面の種々の方々との雑談・対話・文通・回答そしてヴィジュアル・コミュニケーション（目は口ほどにものを言いたい）しています。皆さんの日頃のご好意に甘えて投稿を続けています。

以上

「30 年間という時の経過について思う」
(第 1325 例会号 2019 年 7 月 24 日発行 週報掲載)

年号が「平成」から「令和」に移行し、種々話題になっていますが、平成が 30 年間であったので、標題について私なりにつぶやいた次第です。

個人的にも何かにつけて 30 年間で私の歩みの停留所、否 曲がり角になってきたのかもしれませんが、その中でロータリークラブ活動については、次の通りの思いです。

その 1. わがクラブは 49 名の会員数ですが、日本内の 34 地区の 2269RC 数の会員数が 90,229 人 (2018.11 月末現在) なので、平均すると $39.8 \approx 40$ 人 / 1 クラブと理解しています。

その 2. わがクラブ 49 名の年代中は 38 才～92 才でありその間 54 年 (年齢差) の年次間隔が有り 30 年間隔でみると 3 世代交流グループということになります。

その 3. 年間例会数はわがクラブは 43 回 (2018-2019 会員名簿記載) なので、会員の皆さんの出席率は 30 回以上で 43 回を常に意識されておられるのでしょう。

その 4. ところで私のわがクラブ在籍は 1995.6.28 からなので、まだ 23 年～24 年間であり 30 年間には到達できないのが残念 (現在既に高齢化がすすんでいるからのあきらめ。)

その 5. 話しは一転しますが、私の人生観から見て、いつも口にするのが 1945 年 8 月 15 日、先の大戦時のわが国の敗戦からの時の経過で恐縮ですが、今日まで 73 年余りであり、わが国の現役の中心世代もそれから数えて 3 世代目を迎えているのです。数世代で編成されているという自覚に立てば個人的趣味の違いに遠慮しても 3 世代交流の種々の局面が発揮できる余地があるのではないですか？ そしたら令和兆戦？ とつぶやいてしまいました。

以上

理事会報告

1. 2020 年 12 月末日に遡り川口勝彦会員の退会が承認された。
2. 3 月 24 日から再開することが承認された。
3. 4 月 14 日開催予定の東京上野 RC との合同例会は中止とするが、延期し年度内に開催するという提案もしてみる事となった。
4. 大住理事 後任者として、田上副幹事が理事を兼任する事が承認された。
5. 青少年交換留学生費（1 会員 5000 円）は会員に請求せず、井田年度に倣い青少年奉仕委員会の予算から拠出する事が承認された。
6. 記念集合写真を創立 30 周年記念式典で撮影予定だったがオンライン開催となった為、5 月、6 月（最終例会など）で何らかの集まれる機会に集合写真を撮影することとなった。
万が一 5 月、6 月で撮影できない場合は松岡年度では集合写真は撮影しない。

※一部抜粋

出席

会員数：48 名 出席数：35 名 欠席数：4 名
出席免除者数：3 名 特別措置出席免除者数：6 名
出席率：89.74%
12 月 23 日修正後出席率：80.00%

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

国際ロータリー第 2580 地区のサイトに掲載された、「東日本大震災被災地支援アーカイブ」をご紹介します。4 ページに当クラブの記事が載っておりますので、ご覧下さい。
<https://www.rid2580.org/download/#DL-social>

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

2020-21 年度地区大会 WEB (YouTube) による配信のお知らせ

4 月 7 日（水）～ 8 日（木）開催 地区大会の 2 日目である 8 日（木）本会議の様子が WEB (YouTube) による配信されます。
配信方法は下記の通りです。

記

1. 視聴 URL <https://youtu.be/3JTDcPn2N2E>
2. 4 月 8 日（木）本会議当日のライブ配信です。
3. 本会議開会は 13 時ですが、12 時半よりアクセスが出来ます。
アクセス可能時間は閉会時間（18 時）までとなります。
4. 動画や画面のイメージ保存、転載はお控えください。

第 3 回オンライン炉辺 報告書

親睦活動委員 上田 晋

日時：2021 年 2 月 26 日 12 時～ 13 時

参加者：松岡・河合・飯田・林・澤部・樺本・篠崎
田上・長久保・中西・三浦・飯塚・木村
松下・米倉・市川・上田・

合計 17 名 順不同 敬称略

上記の通り、第 3 回オンライン炉辺を開催致しました。

飯田さんや長久保さん、松下さん、市川さん、河合さん、三浦さんが初参加でした。

冒頭で、zoom での拍手などの盛り上げや反応の仕方、画面の選択の仕方などを簡単に共有。

慣れない方も、まるでオモチャを扱っているようだんだん楽しくなってくる様子が手に取るように感じられました。

松下さんからは、「普段の一方通行の例会より、オンラインの方が双方向で話しが出来るので、こっちの方が全然いいんじゃない？」と言うお言葉もありました。

創立 30 周年記念式典を切っ掛けに、リアルとリモートのハイブリットで、より会員同士のコミュニケーションが図られることを望んでおります。



ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

（公財）ロータリー米山記念奨学会ニュース
【★ ハイライト よねやま 252 号 ★】

2021 年 3 月 12 日発行

【今月のトピックス：】

- ・ 2021 学年度の選考を全地区で実施
- ・ コロナ禍での終了式 - 各地区の事例 -
- ・ 寄付金速報 - 依然として厳しい状況 -
- ・ 茨城ロータリー E クラブのご紹介
- ・ 未来に羽ばたけ！カウンセラーのメッセージ

▼全文は、こちらよりご覧ください。

http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight252_pdf.pdf